

# 小学校 第3学年「理科」シラバス

## 理科の内容構成

次の2領域です

- 物質・エネルギー
- 生命・地球

### 3年生の目標

- 物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石及び電気を働かせたときの現象を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、それらの性質や働きについての見方や考え方を養う。
- 身近に見られる動物や植物、日なたと日陰の地面を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長のきまりや体のつくり、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を養う。

### ★評価の観点

- ① 「自然事象への関心・意欲・態度」  
自然の事物・現象に興味・関心をもって追求し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。  
→行動観察、ノート、ワークシート等
- ② 「科学的な思考・表現」  
自然の事物・現象を比較しながら問題を見だし、差異点や共通点について考察し表現して、問題を解決している。  
→行動観察、テスト、具体物操作、
- ③ 「観察・実験の技能」  
簡単な器具や材料を見つけたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録している。  
→テスト、行動観察、ワークシート、ノート
- ④ 「自然事象についての知識・理解」  
物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石の性質や働き及び電気を働かせたときの現象や、生物の成長のきまりや体のつくり、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子などについて実感を伴って理解している。  
  
→テスト

	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	・生き物をさがそう	・生き物探検をすることにより、自然を観察するときの視点や方法を身につけるようにします。
	・植物を育てよう (1)	・植物の種をまき、その成長の過程を観察することを通して、変化の様子を記録したり、関心を高めたりします。
	・チョウを育てよう	・モンシロチョウを卵や幼虫から飼育することを通して、成長過程や体のつくりを調べます。
	・風やゴムのはたらき	・風やゴムで物が動く様子を調べ、風やゴムの働きについての考えをもつことができるようにします。
後期	・植物を育てよう (2)	・育てている植物や校内にある野草を調べ、記録したり友達と発表しあったりして、植物の体のつくりを学習します。
	・虫を調べよう	・育ててきた植物の花や花が咲いた後の様子を調べ、植物の育ち方を学習します。
		・野外に出て、草むらなどの昆虫の住みかや食べ物を調べます。
		・いろいろな昆虫の体のつくりや育ち方を調べ分かったことをまとめます。
後期	・光とかがみ	・鏡などを使い、光の進み方や物に光を当てたときの明るさやあたたかさ、光の性質について学習します。また虫眼鏡を使って光を集め明るさやあたたかさについて学習します。
	・かげと太陽	・太陽の位置とかげの位置の関係について学習したり、日なたと日かげの違いをあたたかさを視点に手触りで比べたり温度計で測ったりして調べます。
	・ものと重さ	・物の重さや体積を調べ、物の性質についての考えをもつことができるようにします。
	・電気の通り道	・豆電球と乾電池を使って、電気を通すものや電気の通り道について調べ、電気の性質について学習します。
	・じしゃく	・磁石遊びを通して、磁石に親しみ、磁石につくものや身の回りの磁石について調べ、磁石の性質を学習します。
	・作って遊ぼう	・学習した性質を利用したおもちゃづくりを通して、電気や磁石の性質について、発展的に学習します。